

問1 安土桃山時代に、農民から刀や鉄砲などの武器を没収した人物は誰？

1. 石田三成                      2. 織田信長                      3. 豊臣秀吉                      4. 徳川家康

問2 16世紀のヨーロッパで、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人物は誰？

1. ツヴィングリ                      2. エラスムス                      3. マルティン・ルター                      4. カルヴァン

問3 ルネサンスにおいて復興させようとした、ギリシャやローマの過去の文化を何という？

1. キリスト教文化                      2. イスラム文化                      3. 仏教文化                      4. 古典文化

問4 日本にキリスト教を広めるために来日した宣教師が所属していた組織を何という？

1. 修道会                      2. イエズス会                      3. ドミニコ会                      4. フランシスコ会

問5 安土桃山時代に、南蛮貿易で入手することで軍力を高めようとした武器は何？

1. パン                      2. 鉄砲                      3. 活版印刷術                      4. キリスト教

問6 安土桃山時代にポルトガルなどのイベリア半島の国々で行われた貿易を何という？

1. 南蛮貿易                      2. 朱印船貿易                      3. 勘合貿易                      4. 日宋貿易

問7 安土桃山時代から江戸時代にかけて、日本とポルトガルやスペインなどとの間で行われていた貿易を何という？

1. 南蛮貿易                      2. 日宋貿易                      3. 朱印船貿易                      4. 勘合貿易

問8 歴史的な価値が認められ、国際的に保護の対象として登録された場所を総称して何という？

1. 国宝                      2. 重要文化財                      3. 史跡                      4. 世界遺産

問9 ルネサンスの中で注目され、中世の神中心の考え方から大きく変化した、個人の価値を認める考え方を何という？

1. 封建制度                      2. 人間性                      3. 絶対王政                      4. 神中心主義

問10 安土桃山時代に活躍し、城郭の内部を飾る豪華な障壁画を描いた代表的な絵師は誰？

1. 狩野永徳                      2. 長谷川等伯                      3. 尾形光琳                      4. 雪舟

問11 豊臣秀吉による朝鮮出兵を、別名で何という？

1. 島原の乱                      2. 応仁の乱                      3. 元寇                      4. 文禄・慶長の役

問12 桃山文化を代表する建築物で、その白く美しい外観から「白鷺城」とも呼ばれる城は？

1. 安土城                      2. 姫路城                      3. 熊本城                      4. 大坂城

問13 織田信長によって擁立された、室町幕府の最後の将軍を何という？

1. 第3代将軍                      2. 第15代将軍                      3. 第13代将軍                      4. 第1代将軍

問14 足利義昭が京都から追放され、室町幕府が事実上滅亡した年はいつ？

1. 1600年                      2. 1582年                      3. 1568年                      4. 1573年

問15 15世紀から16世紀にかけて、ヨーロッパの人々が未知の海域や大陸を目指して海外へ進出した時代を何という？

1. 宗教改革                      2. 大航海時代                      3. ルネサンス                      4. 産業革命

問16 安土桃山時代に権力者や大名が築き、狩野永徳らが内部を飾った、防御と権威を示す巨大な建物を何という？

1. 神社                      2. 城郭                      3. 寺院                      4. 御所

## 答え合わせ・解説

問1	答え 3 豊臣秀吉	豊臣秀吉は1588年に刀狩令を発し、農民から武器を取り上げて一揆を防ぐとともに、武士と農民の身分をはっきりと分ける兵農分離を強力に推進しました。
問2	答え 3 マルティン・ルター	ドイツの神学者マルティン・ルターは、これに強く反発し、「信仰のよりどころは教会ではなく聖書にある」と説いて宗教改革の狼煙を上げました。彼は聖書をドイツ語に翻訳し、広く一般の人々が聖書を読めるように努めました。
問3	答え 4 古典文化	ルネサンスでは、それまで顧みられていなかった古代ギリシャ・ローマの文学や哲学、美術を再発見し、そこにある「人間らしさ」を学び直そうという動きが起こりました。これは単なる模倣ではなく、新しい表現を生み出すためのエネルギーとなりました。
問4	答え 2 イエズス会	イエズス会は1534年に結成され、フランシスコ・ザビエルらが日本へ渡来しました。彼らは各地で布教を行い、キリスト教だけでなく、西洋の科学技術や活版印刷術を日本にもたらしました。また、南蛮貿易の窓口としても深く関わり、九州の戦国大名とも接触しました。
問5	答え 2 鉄砲	鉄砲はポルトガル人によって種子島に伝えられました。大名たちは、南蛮貿易を通じてこの鉄砲を大量に入手し、足軽に持たせることで集団戦法を確立しました。この技術は、後の信長による長篠の戦いなどで活用されました。
問6	答え 1 南蛮貿易	この時期に行われた貿易を南蛮貿易と呼びます。日本は銀を輸出し、代わりに火薬の原料である硝石や鉄砲、中国産の生糸などを輸入しました。これにより、日本の軍事力や経済が大きく変わりました。
問7	答え 1 南蛮貿易	日本は銀や銅を輸出し、代わりに鉄砲、火薬、生糸、キリスト教などを輸入しました。特に石見銀山などで産出された銀は世界的に高く評価され、日本は世界有数の銀の生産国として国際的な経済ネットワークに組み込まれました。この貿易によって西洋文化が急速に流入し、当時の生活や技術に大きな影響を与えました。
問8	答え 4 世界遺産	世界遺産には、建造物や史跡などの「文化遺産」と、自然環境を守る「自然遺産」があります。ユネスコがその選定を行い、該当する場所は世界中で共同管理されます。石見銀山のように、かつての産業遺構が人類の歴史を示す重要な場所として指定されることもあります。
問9	答え 2 人間性	ルネサンスにおいて、人間は本来自由で創造的な力を持つ存在であるとする「人間中心主義」が提唱されました。個人の能力や美意識を重視するこの思想は、絵画、彫刻、文学といった分野で独自の個性を表現することにつながりました。
問10	答え 1 狩野永徳	狩野永徳は狩野派の絵師として、織田信長や豊臣秀吉に仕えました。金地を背景に力強い筆致で描かれた『唐獅子図屏風』や、大坂城の障壁画などが有名です。その作品は華やかさと威圧感があり、桃山文化の象徴となりました。
問11	答え 4 文禄・慶長の役	この出兵は、時期によって二回に分けられます。最初の1592年の戦いを「文禄の役」、1597年から始まった二度目の戦いを「慶長の役」と呼び、これらを総称して「文禄・慶長の役」と呼称します。朝鮮軍の必死の抵抗や、李舜臣率いる水軍による反撃、さらに明の援軍により、戦況は長期化して膠着状態に陥りました。
問12	答え 2 姫路城	姫路城は、桃山文化特有の豪華で壮大な建築様式を今に伝える代表的な城郭です。高度な防御機能と美しいデザインが融合しており、当時の高い建築技術を現代に示しています。
問13	答え 2 第15代将軍	足利義昭は、織田信長を頼って上洛し、第15代将軍に就任しました。しかし、信長の意向に従わなかったため、後に信長と激しく対立することになります。
問14	答え 4 1573年	しかし、義昭は信長を倒すために諸大名へ協力を求めるなど策を弄したため、ついに信長から追放を受けました。この1573年の出来事により、室町幕府は実質的に滅亡しました。
問15	答え 2 大航海時代	この時代、航海技術の向上により、ポルトガルやスペインなどの国々が世界各地へ航海を行いました。彼らはアフリカ回りや大西洋横断ルートを開拓し、日本を含むアジア地域とも直接的な接触を始めました。
問16	答え 2 城郭	安土桃山時代の城郭は、石垣を高く積み、高い天守をそびえさせることで防御力を高めるとともに、権力者の威厳を示す象徴となりました。その内部はふすまや壁に狩野永徳らによって金碧障壁画が描かれ、豪華な空間に仕上げられました。